



シルバー人材センターの基本理念「自主・自立・共働・共助」
地域の高齢者が、自主的にその生活している地域を単位に
連帯し、共に働き、共に助け合っていくことをめざしています。

発行所：(公社)渋川市シルバー人材センター
渋川市吹屋 376番地
TEL(22)4688 FAX(22)4604



明けまして
おめでと〜いございます
理事長 池田 登

会員の皆様におかれましては健やかに
新春をお迎えのことと、心よりお喜び申し
上げます。

日頃、シルバーの仕事にご尽力をいただ
き感謝申し上げます。当センターが地域の
方から信頼され喜ばれているのも、皆さん
が長年にわたり地域の期待にしっかりと応
えてきたからに他なりません。大変有り難
うございます。

さて、少子高齢化の状況が報道されてか
ら久しくなりますが、定年制の延長により
会員の増加が難しい状況になっていきます。
今の60代、70代は高齢者と呼ぶのにそぐ
わないくらい元気ですから、働く体力・気



明けまして
おめでと〜いございます
渋川市長 高木 勉

渋川市シルバー人材センターの会員の皆
様には、輝かしい新春をお迎えのこととお
喜び申し上げます。また、平素から様々な
活動を通じて、地域社会に貢献をいただい
ていることに対して、深甚なる敬意を
表し感謝申し上げます。

さて、渋川市は近年、人口が減少を続け
ている中で高齢者人口は増え続けている
状況にあり、現在、総人口に占める65歳以
上の人の割合は、36%を超えるまでになっ

力は十分にありません。その方々に是非とも
会員になつていただけるようお声掛けをお
願い致します。

年頭に当たり私の好きな詩を紹介しま
す。それは相田みつをさんの書画で、「自分
の番のいのちのバトン」という詩です。

独特の書体で多くの読者を魅了してい
ます。私は「過去無量の・・・いま自分の番を
生きている」が好きです。生を受けている
だれでも自分の番を生きているのです。何
歳になつても自分の番を精一杯生きている
のです。会員の皆さんも限りある命ですが
仕事や趣味に精一杯生きて欲しいと願って
います。

結びに、会員の皆様が「働ける喜び」と
「生き生きと元気に過せる喜び」を共有
できますよう祈念して新年のご挨拶と致

ています。こうした状況の中、市では、渋川
市高齢者福祉計画の見直しを行い、令和6
年度から令和8年度までの3か年の福祉
施策について計画を策定いたしました。そ
の中で基本理念として「いつまでも 誰も
が健やかに つながり助け合う」を掲げ、高
齢者の皆様がいつまでも地域の中で健康で
元気に暮らすための絆づくり、生きがいづ
くりの充実を図り、基本理念の実現に向け
た福祉政策を今後とも推進していきたい
と思っております。

シルバー人材センターにおかれまして
は、就業支援はもとより、ボランティア等

父と母で二人

父と母の両親で四人

そのまた両親で八人

こうしてかぞえていくと

十代前で二〇二四人

二十代前では……？

なんと 百万人を越すんです

過去無量の

いのちのバトンをうけついで

いまここに

自分の番を生きている

それが あなたのいのちです

それが わたしの いのちです

様々な活動を通じて高齢者の生きがいづく
り、仲間づくり、地域の絆づくりの強化に大
きく寄与する組織として、渋川市の高齢者
の目標像の実現に非常に大きな役割を果た
しています。

市といたしましても、効果的な高齢者福
祉施策を実施し、市民一人ひとりが役割を
持ち支え合いながら自分らしく活躍できる
「地域共生社会」を目指してまいります。

結びに、渋川市シルバー人材センターのま
ますのご発展と、会員の皆様が、健康で幸
福な充実した1年を送られることをご祈念
申し上げます、新年のあいさついたします。



安全・適正就業委員会

シルバー人材センターは、「安全はすべてに優先する」との基本理念のもと、組織一丸となって事故ゼロを目指しています。安心して就業等の活動に専念できるように、安全適正就業委員会を中心に安全意識の徹底と事故防止に取り組んでいます。

安全就業心得十ヶ条



- 一、作業は、安全第一と心がけ、急いだりあわてたりしないこと
- 二、器具類は、使用する前に必ず点検すること
- 三、服装・履物は、作業にあつた動きやすいものにする
- 四、作業前には、準備体操をして体をほぐすこと
- 五、加齢による諸機能の低下を十分認識し、無理をしないこと
- 六、作業現場は、常に整理整頓を心がけること
- 七、共同作業では、合図、連絡を正確に行うこと
- 八、帰宅するまでは、仕事のうち交通事故に気をつけること
- 九、健康には、常に注意し、健康な状態で就業すること
- 十、仕事の前日は、十分睡眠を取るよう心がけること

ボランティア活動

公共美化ボランティア ～ 10月22日(火) ～

今年は伊香保と赤城の2ヶ所に分かれ、全地区の皆さまと一緒に取り組みました。青空の下でいい汗を流しながら一生懸命に作業していただき、お陰様でシルバーセンターをPRする絶好の機会となりました。

赤城健康公園



石段アルウィン公園



社会福祉協議会主催「つながるフェスティバル」 ～ 11月10日(日) ～ 子持会場

昨年からスタートしたフェスティバルは今年も大盛況。シルバーブースも大勢のお客様で賑わいました。



シルバーカフェ

シルバーカフェでは、市民の方々向けに様々なイベントを計画・実施しています。次回の開催案内は『広報しづかわ』2月号に掲載予定です。また、今年の刃物研ぎは休まず毎月行います。皆様もお誘いあわせのうえ、是非お越しください。



障子張替講習



チェアヨガ教室



健康ツボ教室

会員専用サイト Smile to Smile 登録会の開催について

フリーランス新法の施行や新たな契約方法に対応するため、会員専用サイト「Smile to Smile(スマイル トゥ スマイル)」を全会員へ展開することとしました。スマホやパソコンなど、インターネット環境がある方はご登録をお願いいたします。

登録にお困りの方は「Smile to Smile」登録会を開催しますので、ご参加ください。

◎ 日時:2月13・19・21日 各日 10時・13時・15時 場所:センター会議室

※予約制です。1月15日より予約を受け付けますのでセンターへお電話ください(22-4688)

※当日はスマートフォンと ID/パスワードが記載された書面(配布済)をお持ちください

※メールアドレスが必要です

※シルバーで就業するために必ず必要となる手続きです

女性サロン 寄せ植え教室

12月10日(火)、イケダグリーンセンターにおいて寄せ植え教室を開催しました。



女性部会 健康ツボ教室

女性会員の就業拡大、人員増強、会員相互交流を促進する女性部会の設置記念事業として、8回に亘る健康ツボ教室を開催しました。



鍼灸師の方からツボ押し、身体を労わるポイントやコツについてお話いただきました。

友の会 = 入会は随時大歓迎! =

新潟日帰り旅行

11月19日、紅葉と積雪という珍しい景観に見惚れながらドライブ。一路、新潟へ向かいました。清津峡散策と魚沼産の美味しいご飯をお腹いっぱい食べ、最後は酒蔵見学へ。初めて参加した会員の方々も多く、移動中のバスの中でも賑やかに楽しく過ごしました。



今年の新年会も『ゆうすげ』!!

友の会新年会を下記の通り予定しました。奮ってご参加ください。

日時：令和7年2月7日(金) 1泊

午後1時 センター集合

※送迎バスがきます

宿泊先：ゆうすげ元湯(榛名湖畔)

参加費：9,000円(当日徴収)

※非会員の方は+600円

最小催行人数：15人

申込み：事務局(22-4688)まで

締切り：1月31日(金)



蕎麦打ち教室の開催

初めての方でも美味しい蕎麦を打つことができます。(現在、友の会会員の方を優先)

日時：3月19日(水)午前9時30分~12時

場所：渋川市シルバー人材センター会議室

参加費：500円 ※非会員の方は+600円

定員：8名(先着順)

申込み：事務局(22-4688)まで

配分金支払証明書の送付について

令和5年12月~令和6年11月までの間に就業した会員皆さまには、『配分金支払証明書』を発行します。1月中旬に送付しますので、確定申告にご利用ください。

※ 令和6年12月に就業した場合は、配分金明細書に同封いたします

清掃業務、剪定業務、除草業務のできる方大募集!

シルバー事業の中核である清掃業務、剪定や除草業務等は、担い手不足で繁忙期に注文を断らざるを得ない状況です。清掃作業、草むしり、刈払機作業、剪定作業のできる会員を男女問わず大募集しています。ご希望の方は事務所までお問合せください。

庶務	業務	主任	係長	次長	事務局長	*事務局長*	会長	*友の会*	監事	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	理事	副理事長	理事長			
後藤菜穂子	青木茂	齊藤幸男	樋田徳一	柴山貴子	飯塚彩陽	藤川慎吾	笛木敦司	諸田尚三	小林敏男	柴崎記久江	渡邊正宏	生方清三郎	加藤幸子	後藤れい子	小淵ヒサ子	田子誠一	千明京一	澤田富介	青山勝	福岡賢治	田中賢治	村上尚	阿部雅弘	高田都芳	狩野孝一	池田登

本年もよろしく
お願いいたします

